

氏名 和島 茂 (WAJIMA Shigeru)

所属 ソフトウェア情報学部ソフトウェア情報学科

職名 准教授

生年月日 1970 年 6 月 30 日

[履歴]

[学歴]

1993 年 3 月 弘前大学理学部物理学科卒業

1995 年 3 月 弘前大学大学院理学研究科物理学専攻修了

[学位]

理学修士

[職歴]

1995 年 4 月 青森大学工学部電子情報工学科助手

2001 年 4 月 青森大学工学部電子システム工学科助手

2004 年 4 月 青森大学ソフトウェア情報学部ソフトウェア情報学科助手

2007 年 4 月 青森大学ソフトウェア情報学部ソフトウェア情報学科助教

2008 年 4 月 青森大学ソフトウェア情報学部ソフトウェア情報学科講師

2013 年 4 月 青森大学ソフトウェア情報学部ソフトウェア情報学科准教授

2020 年 4 月 青森大学ソフトウェア情報学部ソフトウェア情報学科教授

[所属学会]

日本情報処理学会

日本写真測量学会

[教育活動]

[担当科目]

ソフトウェア情報学概論(1 年前期)

プログラミング演習 I(1 年前期)

プログラミング演習 II (1 年後期)

ソフトウェア情報学特講 III(2 年通年)

コンピュータグラフィックス(2 年後期)

3D-CAD 演習(3 年前期)

画像処理(3 年前期)

情報理論(3 年後期)

創作ゼミナール I(3 年前期)

創作ゼミナール II(3 年後期)

卒業研究(4 年通年)

[卒業研究指導]

2006 年度卒業研究： 2 名
2007 年度卒業研究： 4 名
2008 年度卒業研究： 3 名
2009 年度卒業研究： 4 名
2010 年度卒業研究： 4 名
2011 年度卒業研究： 3 名
2012 年度卒業研究： 2 名
2013 年度卒業研究： 2 名
2014 年度卒業研究： 2 名
2015 年度卒業研究： 2 名
2016 年度卒業研究： 2 名
2017 年度卒業研究： 2 名
2018 年度卒業研究： 4 名

[ゼミ指導]

2007 年度創作ゼミナール： 2 名
2008 年度創作ゼミナール： 4 名
2009 年度創作ゼミナール： 3 名
2010 年度創作ゼミナール： 3 名
2011 年度創作ゼミナール： 2 名
2012 年度創作ゼミナール： 2 名
2013 年度創作ゼミナール： 2 名
2014 年度創作ゼミナール： 2 名
2015 年度創作ゼミナール： 2 名
2016 年度創作ゼミナール： 2 名
2017 年度創作ゼミナール： 4 名
2018 年度創作ゼミナール： 3 名

[教育指導に関する特記事項]

1. 復習、全体像の把握に資するため、可能な科目については講義資料を Web ページにアップロードしている。
2. 学期初めに採点基準を明示して、学内向けの Web ページ上で学生の成績を随時更新し、モチベーションの喚起を促している。
3. 3 年創作ゼミナール、4 年卒業研究の個別指導のため、学生 1 名あたり週最低 2 コマ分の時間を取っている。

[研究活動]

[研究テーマ]

- (1) 射影変換の応用による斜め写真の活用
- (2) 天体の運動のシミュレーションと高速表示

[論文]

1. "Post-Newtonian effects of gravity on quantum interferometry", Shigeru Wajima, Masumi Kasai, Toshifumi Futamase, Physical Review D
2. "Java Applet による立体パズルの再現とその解法", 和島茂, 青森大学研究紀要第 30 巻第 1 号, pp.1-53(2007)
3. "3 次元地理情報システム「デジタル青森」の開発と応用", 上谷彊輔, 新谷敬, 石田努, 小久保温, 坂井雄介, 角田均, 和島茂, 青森大学研究紀要第 32 巻第 3 号(2010)
4. "斜め写真の大気効果の自動除去", 和島茂, 角田均, 日本写真測量学会平成 26 年度年次学術講演会発表論文集, pp.1-4(2014)
5. "斜め写真の画像データ処理と活用に関する研究", 青森大学研究紀要第 37 巻第 3 号, pp.49-70(2015)

[学会・研究会発表]

1. "ルービックキューブのヒューリスティックな解法", 小規模研究集会「ヒューリスティックサーチと 15 パズル」, (日本教育公務員弘済会) (2008/8/19)
2. "青森をまるごとデジタル化ー「デジタル青森」プロジェクト", 上谷彊輔, 角田均, 小久保温, 石田努, 坂井雄介, 和島茂, 大学コンソーシアム青森第 6 回ワイガヤ会 (青森大学) (2009/12/4)
3. "斜め写真からの 3 次元テクスチャ生成の研究", 角田均, 和島茂, 日本リモートセンシング学会 第 51 回学術講演会 (弘前大) (2011/11/10-11)
4. "視覚障害者が楽しむことができる「触れる絵画」の制作", 小久保温, 角田均, 和島茂, 芸術科学会芸術科学フォーラム 2012 (東京工芸大) (2012/3/16)
5. "AR を題材としたプログラミング入門講座の取り組み", 和島茂, 角田均, 小久保温, 2014 年度芸術科学会東北支部大会 (いわて県民情報交流センター) (2015/1/8)
6. "航空写真の簡易的なオルソ化と 3 次元地形テクスチャの生成", 角田均, 和島茂, 日本写真測量学会平成 24 年度年次学術講演会 (東京大) (2012/5/21-22)
7. "被写体の形状・模様を用いた航空写真のオルソ化", 角田均, 和島茂, 日本写真測量学会平成 24 年度秋季学術講演会 (秋田アトリエ) (2012/11/1-2)
8. "斜め写真の大気効果の自動除去", 和島茂, 角田均, 日本写真測量学会平成 26 年度年次学術講演会 (東京大学生産技術研究所) (2014/5/22)
9. "Scratch を題材としたプログラミング講座の取り組み", 葛原尚人, 橋本武宗, 和島茂, 第 4 回芸術科学会東北支部研究会 (ねぶたの家 ワ・ラッセ) (2016/3/26)
10. "昭和初期の青森市の街並み再現", 田中美咲, 永田幸生, 和島茂, 第 4 回芸術科学会東北支部研究会 (ねぶたの家 ワ・ラッセ) (2016/3/26)

11. "Kinectによる手話認識", 松浦 成広, 和島茂, 平成 29 年度芸術科学会東北支部大会 (いわて県民情報交流センター) (2018/1/27)

[学内活動]

[学内各種委員]

1. 図書委員会(2006－2007 年度)
2. 教務委員会(2008－2013 年度)
1. 学生委員会(2014 年度一)
2. 青森大学新 Web サイト構築プロジェクト(2017 年度)
3. 地域貢献センター(2019 年度一)

[学内活動に関する特記事項]

1. デジタルコンテンツクラブの顧問を担当し、例年 7 月に岩手大学で開催される発表会「Art & Technology 展」に参加し、作品を出展している。
2. 上級生と下級生の親睦のため、毎年スポーツ大会を実施している。その際、実行委員として主にゼミの 3 年生を充て、企画から実施までを行わせることでリーダーシップの育成を図っている。

[学外活動]

[公開講座、講演、セミナー]

1. ソフトウェア情報学部の地域貢献活動, 第 3 回青森地域フォーラム (青森市中央市民センター) (2016/2/20)
2. Ichigojam プログラミング講座, 青森工業高校インターンシップ (2019/7/10－11)
3. Scratch によるプログラミング入門, 十和田高校職業別体験型ガイダンス (十和田高校) (2019/9/5)
4. 自分だけのプロジェクションマッピングを作ろう!!, 小学生向けプログラミング体験教室, (東奥日報新町ビル) (2019/12/1)

[学外活動に関する特記事項]

1. アデコ株式会社電子教材開発室への教材提供 (2009 年度卒業生 畑本 義明君制作の「太陽系シミュレータ」を高校生向け教材のコンテンツとして提供、「青森大学ソフトウェア情報学部」のクレジットを入れる) (2011/9/14)
2. NHK 青森放送局「あっぷるワイド」出演 (同「太陽系シミュレータ」の紹介) (2012/5/16)
3. 青森県視覚障害者情報センター主催「平成 24 年度三者交歓会」, 小久保温, 角田均, 和島茂, (「触れる絵画」の紹介) (2012/10/28)
4. RAB ラジオ「RAB 耳の新聞」出演 (「触れる絵画」の紹介) (2012/12/9)
 5. RAB ラジオ「チャリティミュージックソン」出演, 小久保温, 角田均, 和島茂, (「触れる絵画」の紹介) (2012/12/25)